

日誌

日誌 05月19日 東邦大学 学籍番号(1021239) 氏名(渡辺 新夏)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	出席 35.9℃ 良好	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	説明
	10:00	調剤
	11:00	服薬指導
	12:00	昼食
	13:00	服薬指導
14:00	調剤	
15:00	調剤	
16:00	日誌作成	
17:00		
場所	薬局(よもぎ薬局)	
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(3)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(2)名	

日誌

日誌 05月19日

東邦大学

学籍番号(1021239)

氏名(渡辺 新夏)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容

CKDの患者さんのアムロジピン、ピバスタチン、トラゼンタ、シロドシン、スーグラ、デュステリド、フェブキシostatの計数調剤をした。
パーキンソン病の方が来店したので、智弘さんの服薬指導と患者さんの身体の状態を見学した。アルツハイマー認知症の患者さんの服薬指導をした。智弘さんとのお話や受け答えがしっかりしていて認知症とは思えなかったが、日常よりも診察室の方が症状がわかりにくいことから実際対面して難しいと感じた。また、次回から日常生活のことを質問することが気づくきっかけにもなることが理解できた。
てんかんを持っている患者さんの奥さんへ服薬指導をした。レベチラセタムは中枢に作用する薬のため、運動習慣の確認を智弘さんが行った。理由は後から教えていただいた。SOAPの作成を服薬指導した患者さんについて行った。

日誌

日誌 05月19日

東邦大学

学籍番号(1021239)

氏名(渡辺 新夏)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	○
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	○
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

日誌

日誌 05月19日

東邦大学

学籍番号(1021239)

氏名(渡辺 新夏)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	<p>何がどの薬か答えられなかった。症状での薬の違いなど復習しなければならないと思った。</p> <p>服薬指導時に自分の足りない質問を隣からしていただいた。患者さんの一言一句を聞き逃さないように心がける。そこから、なぜこの薬が選ばれたのかを推察することはできなかった。</p> <p>話を広げる方法を教えていただいたので次回から挑戦してみる。また、服薬指導のポイントも教えていただいたので実践してみたい。今回はできなかったため。患者さんの情報からもう直ぐ起こりうる疾患の推察や疑義がないかなど自分の知識不足でできなかった。</p> <p>OSCEとは違って、ピッキングがスムーズにできなかったり、服薬指導も患者さんの個人個人で違って、一人ひとりに合った質問や説明ができるようにしたい。SO APももっとしっかり情報を書き残せるようにしなければならないと思った。</p>
添付資料	体温.pdf ループリック.pdf
薬剤師のコメント	<p>まず！初日から2件服薬指導！すごい！ 緊張もあった中素晴らしいと思います。</p> <p>目標としてくれていることは、しっかり患者さんと向き合っていくことで、必ずできるようになっていきます！ 後ろでサポートすることしかできませんが、積極的に患者さんの薬物療法にかかわっていきましょうね！</p> <p>トモヒロ 登録者：小川 智弘</p>
添付資料(薬剤師)	

日誌

日誌 05月20日 東邦大学 学籍番号(1021239) 氏名(渡辺 新夏)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	出席 36.4 良好	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	一包化
	10:00	一包化
	11:00	検品 薬歴調べる
	12:00	休憩
	13:00	薬歴調べる
	14:00	服薬指導
	15:00	薬歴記載
16:00	日誌作成	
17:00		
場所	薬局(よもぎ薬局)	
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(1)名、高血圧症(0)名、糖尿病(1)名、心疾患(1)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(1)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	

日誌

日誌 05月20日

東邦大学

学籍番号(1021239)

氏名(渡辺 新夏)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容

一包化のやり方を学ぶ。吸湿性と遮光性について一包化していいものとダメなもの判断の仕方、一包化する機械の操作方法、一包化した後の確認をした。前回処方までの内容にリクシアナが加わったため、吸湿性について一包化していいのかを議論した。また、口腔内崩壊錠のため吸湿性はわずかにあることを教わった。乾燥剤を入れるなど注意喚起もした方がよい。納品された薬剤をどのように検品するのか、麻薬はどうしたらいいのか問題をなるべく起こさないようにはどうするべきかを教えていただいた。服薬指導に備えて、薬歴を確認したところ、今回の処方箋以外の薬剤が記載されていたので、薬から病名を判断する準備をした。もう一件服薬指導のために調べていたら、薬の数が多く、複雑であった。今回は糖尿病の薬が追加されていたためそれを重点的に服薬指導を行った。

日誌

日誌 05月20日

東邦大学

学籍番号(1021239)

氏名(渡辺 新夏)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	○
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	○
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

日誌

日誌 05月20日

東邦大学

学籍番号(1021239)

氏名(渡辺 新夏)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	<p>薬歴からどんな薬で何の症状に使用されるのかを調べるのにとっても時間がかかってしまった。病気と治療薬を結びつけることが大切である。</p> <p>服薬指導の時に患者さんにとっての必要な情報と薬剤師側が得なければならない情報を取捨選択することが難しかった。あまり実践できていない。</p> <p>薬歴から判断できるように。今日服薬指導した方がお喋りな方だったため、たくさんの主観的情報を得られることができたが、重要な部分を薬歴に書き漏れしてしまった。また、複数の病気を患っている方で、接した分には良好そうであるという印象を受けたが、実際のところどうなのか判断できず、客観的情報は検査値についてのみになってしまい、アセスメントとともに記載に時間がかかってしまった。</p> <p>プランに関しても、もう少し突っ込んだ内容にするべきであった。</p>
添付資料	
薬剤師のコメント	<p>今日も色々ありましたね。</p> <p>2日目なのか？と、私も思う程です。笑</p> <p>さて、服薬指導をした患者さんや関わった疾患については、おそらく複数の疾患をオーバーラップしていたはず。1人の患者さんでいくつもの疾患を、患っている場合は両方を適切にカウントすると良いと思いますよ。</p> <p>例えば、糖尿病＋白血病（がん）＋緑内障＋アレルギーなど</p> <p>大変かも知れませんが、ぜひ！</p> <p>小川 登録者：小川 智弘</p>
添付資料(薬剤師)	

日誌

日誌 05月21日 東邦大学 学籍番号(1021239) 氏名(渡辺 新夏)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	出席 35.9 良好	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	一包化のための整理 半割
	10:00	受付
	11:00	受付 服薬指導
	12:00	休憩
	13:00	薬歴
	14:00	薬歴
	15:00	薬歴
	16:00	在宅
17:00		
場所	薬局(よもぎ薬局)、患者宅	
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(2)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(2)名	

日誌

日誌 05月21日

東邦大学

学籍番号(1021239)

氏名(渡辺 新夏)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容

今度在宅に持って行く薬を一包化するのに薬を整理した。前の薬局で出されたものだったため、服用回数が合っているかなども確認した。薬をカッターを使用して半割した。受付業務では処方箋やお薬手帳を預かった。患者さんに合わせて声量やスピードをか考えた。感冒症状の患者さんの服薬指導と、薬歴の記載。軟膏の調剤の見学をした。混合していい軟膏同士であるのか、調べた。昨日関わった患者さんの薬歴についてのフィードバックをしていただき、糖尿病治療薬について、見なければいけない検査値、飲み合わせについて教えていただいた。疑義照会を行った。小児在宅患者の自宅へ訪問し、話を聞かせていただいた。実際の様子を見学した。

日誌

日誌 05月21日 東邦大学 学籍番号(1021239) 氏名(渡辺 新夏)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	○
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	○
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	○
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	○
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
5	【④災害時医療と薬剤師】		
独自評価	No	項目	選択

日誌

日誌 05月21日

東邦大学

学籍番号(1021239)

氏名(渡辺 新夏)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	感冒症状の方の服薬指導を行った際に、症状についての詳細な質問や確認をしていなかった。また、いつからなども聞いていなかった。同時に胃腸薬も処方されていたがこちらも詳細な質問や確認はしていなかった。 在宅に行った時ほとんど何の話なのか分からなかった。少しでも理解するために先に情報を得て、どんな病気なのかをわかった上で話を聞けばよかった。他にも在宅の患者さんはいらっしゃるの薬歴解析できそうならしてから伺いたい。 ご年配の方は自身の状態を自ら話していただける方が多いので、若い方が来られた時に情報を得るのが難しいと感じた。
添付資料	
薬剤師のコメント	反省点がきちんと整理されているのがとても良いですね。 ところで、質問ってされる側はどんな気持ちになりますか？ これって、人によって『きちんと聞いてくれる』『うるさい』『時間がない』など様々だと思います。 また、質問の投げかけ方でも変わると思います。 最終的には書いてくれたように詳細な状況を把握してより患者さんに沿った説明をすることが大切なんですよ？ さあ、どうやってやりましょうか？ 是非一緒に考えてみましょう。 登録者：小川 智弘
添付資料(薬剤師)	

日誌

日誌 05月22日 東邦大学 学籍番号(1021239) 氏名(渡辺 新夏)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	出席 35.9 良好	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	介護について
	10:00	一包化 半割
	11:00	服薬指導 薬歴記載 調剤 残薬調整
	12:00	休憩
	13:00	薬歴解析
	14:00	薬歴解析
	15:00	服薬指導
16:00		
17:00		
場所	薬局(よもぎ薬局)	
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(2)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(2)名	

日誌

日誌 05月22日

東邦大学

学籍番号(1021239)

氏名(渡辺 新夏)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容

昨日の小児在宅の関係からケアマネジャーの仕事内容、作業療法士、理学療法士、看護師の他職種連携について、介護保険と小児の関係についてを教えていただいた。マグミット錠の生体内での作用機序を化学反応式を用いて教えていただいた。化学反応の重要性がよくわかる例だった。服薬指導では昨日と同様の症状をやらせていただき、反省を生かし患者さんとお話することができた。午後はアドヒアランス不良な患者さんの薬歴解析をした。ロケルマの服薬方法、初期投与と維持量。入眠の薬が処方されている患者さんの服薬指導を行った。

日誌

日誌 05月22日

東邦大学

学籍番号(1021239)

氏名(渡辺 新夏)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	○
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	○
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

日誌

日誌 05月22日

東邦大学

学籍番号(1021239)

氏名(渡辺 新夏)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	薬を半割する際、一包化した後の半割だったため、カッターで包装に傷をつけてしまった。また行う機会があれば薬を割り切るのではなく割りやすくする程度に切るということを意識する。 2つ目の服薬指導の際、睡眠について聞いたが一言目から聞いてしまったため、直球すぎた。患者さんの立場を考えて、どんな話の持って行き方で聞きたい情報を引き出すか事前に考えおく。 腎機能低下している可能性のある患者さんの服薬指導を聞いてどの薬が代謝の際に腎に関わるのかを頭に入れておくこと、患者さんを観察することが大切であると思った。明日からは患者さんの体型や様子をしっかりと見てみようと思った。
添付資料	
薬剤師のコメント	>服薬指導を実施した疾患で、風邪は感染症かな？ あと、眠剤は、、、どう考えましょうか？ >睡眠について聞いたが一言目から聞いてしまったため すみません、バタバタしててフィードバックが中途半端になっていますね。 ちょっと大事な話かもしれないので、続きをやりましょうね。 そもそも論になってしまうかもしれませんが、 患者さんから望まれる、服薬指導って、、、 登録者：小川 智弘
添付資料(薬剤師)	

日誌

日誌 05月23日 東邦大学 学籍番号(1021239) 氏名(渡辺 新夏)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	出席 35.8 良好	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	薬歴記載
		受付
	10:00	服薬指導
		薬歴記載
	11:00	納品
	12:00	昼食
	13:00	作戦会議
	14:00	在宅
	15:00	残薬数える
16:00	日誌作成	
17:00		
場所	薬局(よもぎ薬局)、患者宅	
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(1)名、高血圧症(1)名、糖尿病(0)名、心疾患(1)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(1)名、高血圧症(1)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	

日誌

日誌 05月23日

東邦大学

学籍番号(1021239)

氏名(渡辺 新夏)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容

昨日の服薬指導のフィードバックをしていただいた。睡眠薬を飲んでいる方の睡眠の確認の仕方など。
話を聞き取りやすい速度は相手の話している速度ということを知ったので患者さんと接する時は意識してみようと思う。副作用の確認をする時に患者さんの話したいことに絡めてそれとなく聞き出す手法を調べたり、考えたりしてみようと思った。服薬指導の際に40年近く同じ薬を飲んでいる患者さんで、薬の説明も特に必要なく、話すことがなくなってしまった。雑談能力の向上を頑張りたい。在宅は前回行った時よりも苦手に感じなかった。症状も薬もたくさんあって大変だなと思った。残薬がかなり出てきていたのでその残薬の数を数えた。がんや点数、心不全と不整脈についての講義。

日誌

日誌 05月23日 東邦大学 学籍番号(1021239) 氏名(渡辺 新夏)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	○
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	○
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	○
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	○
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

日誌

日誌 05月23日

東邦大学

学籍番号(1021239)

氏名(渡辺 新夏)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

<p>実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)</p>	<p>服薬指導でオスキーは決まったことを話せばよかったが、実際の現場は全然違うため、なかなか難しいと感じている。はじめましての方は、どんな人なのかを見極めて接する。患者さんの話したいことを引き出すところを次回から特に意識してやってみようと思う。 がんや骨粗鬆症の新しい薬剤について教えていただいた。学校でやっていないものがどんどん増えて行くことを実感した。学校で習ったこともそもそも知識として身についていないので復習して、服薬指導や理解に努めていこうと思った。在宅は聞いていただけだが舌の状態から患者さんの訴えている症状の原因を探すのに病態の知識も必要なので勉強しつつ薬剤師の服薬指導や在宅を見ようと思った。</p>
<p>添付資料</p>	
<p>薬剤師のコメント</p>	<p>最初の一週間あっという間という言葉、、、そうですね～それだけ集中して頑張っている証拠ですね！ 引き続き頑張ってください。 何点か補足しておきますね。</p> <p>>服薬指導の際に40年近く同じ薬を飲んでいる患者さん 渡辺さんは素直なんだと思います。基本人間としてはとても良いことなのですが、、、本当に40年飲んでいると思いますか？(笑)40年前にはない薬もあったような。</p> <p>>雑談能力の向上を頑張りたい。 雑談と言ってしまうえば、それまでなのですが、、、ちゃ〜んと、生活状況の把握のために用いているヒアリングで、そのあとも薬のつなげたんだけどな〜、、(汗) でも、意味合いとしてはとても良いですね。きっと患者さんと向き合ってしっかりお話したいということなんだと思います。 ある意味コツは、不眠の方と同じで、『何を聴くか？』かもしれませんね。</p> <p>>心不全と不整脈についての講義。 すみません、講義になってしまいましたね。申し訳ない、気を付けます。</p> <p>登録者：小川 智弘</p>
<p>添付資料(薬剤師)</p>	

日誌

日誌 05月24日 東邦大学 学籍番号(1021239) 氏名(渡辺 新夏)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	欠席 36.0 良好	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	
	10:00	
	11:00	
	12:00	
	13:00	
	14:00	
	15:00	
	16:00	
17:00		
場所		
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	

日誌

日誌 05月24日 東邦大学 学籍番号(1021239) 氏名(渡辺 新夏)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容	
----------	--

日誌

日誌 05月24日

東邦大学

学籍番号(1021239)

氏名(渡辺 新夏)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

日誌

日誌 05月24日 東邦大学 学籍番号(1021239) 氏名(渡辺 新夏)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	
添付資料	
薬剤師のコメント	
添付資料(薬剤師)	

日誌

日誌 05月25日 東邦大学 学籍番号(1021239) 氏名(渡辺 新夏)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	欠席 36.2 良好	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	
	10:00	
	11:00	
	12:00	
	13:00	
	14:00	
	15:00	
	16:00	
17:00		
場所		
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	

日誌

日誌 05月25日 東邦大学 学籍番号(1021239) 氏名(渡辺 新夏)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容	
----------	--

日誌

日誌 05月25日 東邦大学 学籍番号(1021239) 氏名(渡辺 新夏)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

日誌

日誌 05月25日 東邦大学 学籍番号(1021239) 氏名(渡辺 新夏)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	
添付資料	
薬剤師のコメント	
添付資料(薬剤師)	